

学んで終わり、を終わらせる。

学習管理システム

サービス紹介資料

研修による学びが、仕事の生産性や自身のキャリアに活かされ、
企業の成長に寄与できる学習管理システム

2026.05

<https://karteur.jp>

目次

01

はじめに

karteur が掲げる ミッション と 提供する 価値

02

人事・研修担当者が抱える課題

なぜ今、新しい LMS が必要なのか

03

karteur のソリューション

学びを成果に変える 3 つの仕組み

04

他 LMS との違い・運営者の強み

差別化の源泉と私たちの想い

05

導入効果・料金・導入フロー

投資対効果と導入のしやすさ

karteur とは

研修管理・eラーニング配信・学習効果の定着までを一気通貫で支援する LMS。

「学んで終わり」ではなく、「学びを成果に変える」ことを使命としています。

01

学びを届ける

必要な人に、必要な学びを最適な形で配信します。

02

記憶を定着させる

リマインドと確認テストで、忘却に対抗します。

03

行動につなげる

業務適用とデータ可視化で、研修を成果に変えます。

ミッション

学びが、未来の成果になる。

研修・eラーニングへ投資された時間とコストの大半は、忘却によって失われています。

私たちは、学んだことを「思い出し、行動に変え、成果につなげる」仕組みをLMSに組み込むことで、組織の人材育成投資の費用対効果を最大化します。

Chapter 02

PROBLEM

人事・研修担当者が抱える課題

「投資した研修が、本当に組織の力になっているか？」 —

多くの人事・研修担当者が直面する3つの根本課題を見ていきます。

研修の効果が、見えない

毎年、数百万～数千万円の研修予算を投じて、**「実際に何が変わったか」**を経営層に説明できない—これは多くの企業の共通課題です。

🚩 こんな症状はありませんか？

- 研修後アンケートの満足度しか取れていない
- 業務にどう活かしたか追跡できない
- 経営層から ROI を問われて返答に詰まる
- 予算交渉で削減対象になりがち

💣 結果として起きること

- 研修部門の戦略的価値が伝わらない
- 予算が削られ、投資が縮小する
- 結果、人材育成が現場任せに
- 組織の成長スピードが鈍化

研修の 80% は、1 か月で忘れられる

心理学者エビングハウスの「忘却曲線」によると、学習直後から記憶は急速に失われていきます。

| 経過時間 | 忘却率 |
|-------|--------------------|
| 20 分後 | 42% を忘れる |
| 1 時間後 | 56% を忘れる |
| 1 日後 | 74% を忘れる |
| 1 週間後 | 77% を忘れる |
| 1 か月後 | 79% を忘れる ← 約 8 割消失 |

8 割
消失

→ 何もしなければ、研修の投資は 1 か月で 8 割が消失します。

管理工数が、肥大化していく

Excel での研修管理は、組織規模 100 名を超えると確実に限界が来ます。



Excel が壊れる

VLOOKUP・複雑な関数の連鎖が増えるほど、ファイルが壊れやすくなります。



属人化が進む

「あの人にしか分からない」状態に。担当者が変わると業務が回らない。



情報漏洩リスク

個人情報をメール添付で配布。USB 紛失や誤送信のリスクが常に存在。



履歴が消える

年度ごとに別シート。過去の受講履歴を追跡できず、長期分析が不可能。



可視化できない

受講者本人が自分の履歴を確認できない。マイページもない。



工数が膨大

月次集計だけで人事 1 名が数時間。年間で数百時間が消えていく。

Chapter 03

SOLUTION

karteur のソリューション

課題を解決し、研修を経営成果に変える 3 つの仕組みと、
それを支える機能群をご紹介します。

karteur の全体像

研修管理から経営報告まで、ひとつの LMS で完結します。



従来の LMS は「配信」までで終わるものが多い中、karteur は「学習定着」「効果測定」「経営報告」まで踏み込みます。

研修管理・配信

Excel による受講履歴管理や、受講者選定作業から脱却し、組織横断で研修を効率的に運用します。

■ 主な機能

- 組織別・職位別の自動配信
- 申請ベース / 必須配信の柔軟切替
- SCORM 1.2 / 2004 対応の eラーニング配信
- PDF・動画・URL 配信の混在運用
- 受講者向けマイページ
- 修了証の自動発行 (PDF)

✔ こう変わります

- Excel 管理の崩壊リスクから解放
- 配信ミス・抜け漏れがゼロに
- 受講者本人が進捗を確認可能
- 既存教材を SCORM 互換でそのまま活用

学習定着の仕組み（忘却曲線対策）

「学習直後 → 1 日後 → 1 週間後 → 1 か月後」の間隔反復で、記憶を長期化します。



→ 想起練習（Retrieval Practice）と間隔反復（Spaced Repetition）の科学的アプローチに基づく設計です。

効果測定・KPI 可視化

Kirkpatrick 4 段階モデルに沿って、研修の効果を経営層に説明できる数字に変えます。



→ ダッシュボードで部署別・コース別・期間別に可視化。CSV エクスポートで BI 連携も可能です。

連携・規格対応

既存の eラーニング資産・人事システムと柔軟に連携します。



コンテンツ規格

SCORM 1.2 / 2004 対応

PDF・動画・URL 混在配信

オーサリングツールの成果物を取り込み可能



人事システム連携

CSV インポート / エクスポート対応

組織ツリー・受講者の一括同期

カオナビ・タレントパレット等とデータ連携



認証連携

メール / パスワード (標準)

SAML 2.0 / OIDC (Enterprise)

既存 IdP との SSO 統合可能

セキュリティ

従業員の個人情報・学習データを安全に保管・運用します。

JP

国内データセンター

Supabase 東京リージョンに保管
海外送出国を最小化



暗号化通信

全通信 HTTPS / TLS 1.3
データベース暗号化保管



アクセス管理

ロールベースの権限管理
組織別データ分離 (RLS)



監査ログ

アクセス・変更履歴を全件保管
運用監査・内部統制に対応



バックアップ

日次自動バックアップ
ポイントインタイムリカバリ対応



コンプライアンス

個人情報保護法準拠
GDPR 配慮の設計

他 LMS との違い

学習コンテンツ提供型と、運用基盤型の違いを整理しました。

| 観点 | コンテンツ提供型 LMS | karkeur (運用基盤型) |
|--------|--------------|---------------------|
| 主な強み | 豊富な既製コンテンツ | 研修運用全体の効率化 |
| 配信対象 | 外部講座中心 | 外部講座 + 社内研修 + OJT |
| 学習定着 | 視聴記録のみ | リマインド・確認テスト・行動変容 |
| 効果測定 | 視聴率・完了率 | Kirkpatrick 4 段階モデル |
| 経営報告 | 受講数の集計 | ROI 算出が可能 |
| カスタマイズ | 限定的 | 組織体系・配信ロジックを柔軟設計 |

→ karkeur は「運用と効果測定までを一つの仕組みで」をコンセプトに、組織の戦略実装を支援します。

karteur の独自性

事業会社人事の現場感覚と、ITコンサルとして培ったシステム実装力。



事業会社人事の現場感覚

大手製造業 4 社で 10 年
研修・採用・組織開発の実務
工場人事・労務・制度設計



IT のシステム実装力

大手 IT 企業 + IT コンサル 19 年
ナレッジマネジメント開発
業務システム設計・実装

= 人事の課題を、IT で実装まで踏み込んで解決できる稀有なポジション。

運営者プロフィール

稲葉 大輔

Daisuke Inaba

karteur 創業者・プロダクト開発責任者

✉ contact@karteur.jp

■ 経歴サマリ

- 大手 IT 企業（ナレッジマネジメント開発・研究所出向）：約 5 年
- 人事 / ビジネス / IT コンサルタント（複数社）：約 14 年
- 大手製造業 4 社の事業会社人事（タイヤ・製薬・精密機器・電機）：約 10 年

■ 専門領域

導入効果（Before / After）

従業員 250 名・10 部署規模での実例（脱 Excel 移行）。

| 指標 | Before（Excel 運用） | After（karteur 導入後） |
|----------|------------------|--------------------|
| 月次集計工数 | 8 時間 / 月 | 30 分 / 月 |
| 受講進捗の可視化 | 月次のみ | リアルタイム |
| 修了証発行 | 手動 PDF 作成 | 自動配信 |
| 年間トータル工数 | 約 200 時間 | 約 40 時間 |
| 属人化リスク | あり（担当者依存） | なし（仕組み化） |

年間 160 時間の業務削減 ≒ 人事 1 名分の月給 1~2 か月相当のコスト効果

ROI シミュレーション例

従業員 250 名規模での年間効果（試算）。

💰 投資（年間）

LMS 利用料 約 30~50 万円

導入支援 0 円（無料提供）

運用負担 0.1 名分以下

計：約 30~50 万円

📈 効果（年間）

業務工数削減 160h × 4,000 円 = 64 万円

採用代替効果 離職率 1% 低下 = 100 万円

研修効果向上 業績寄与（推計） = 200 万円

計：約 300~400 万円

ROI 約 600~800%（投資の 6~8 倍のリターン）

プラン比較

導入規模に応じた3プランをご用意しています。

Starter

～50名

小規模チーム

お問い合わせ

(ID課金・段階割引あり)

- ✓ 研修管理・配信
- ✓ 確認テスト・修了証
- ✓ 受講進捗ダッシュボード
- ✓ メールサポート

おすすめ

Standard

50～500名

中堅企業

お問い合わせ

(ID課金・段階割引あり)

- ✓ Starterのすべて
- ✓ 組織別自動配信
- ✓ 業務適用フォーム
- ✓ CSVエクスポート
- ✓ 請求書払い

✓ 導入時セットアップ支援

Enterprise

500名～

大企業

お問い合わせ

(ID課金・段階割引あり)

- ✓ Standardのすべて
- ✓ SAML / OIDC SSO
- ✓ API連携 (個別開発)
- ✓ 運用コンサルティング
- ✓ 専属担当者サポート

料金体系

¥0

初期費用無料

導入時のセットアップ・データ移行支援も含めて初期費用は無料です。

ID

ID 課金制

利用人数（受講者数）に応じた課金。使わない月は支払いなし。

段

段階割引

規模に応じて段階的に割引が適用されます。詳細は個別見積。

14

無料トライアル

14 日間、すべての機能を無料でお試しいたできます。カード登録は本契約時のみ。

月

月額・年額

月額契約は柔軟性、年額契約は 15～20% お得。請求書払いも対応。

対

解約時対応

月額は次回更新日 7 日前、年額は契約満了月の前月末までにご連絡ください。

導入フロー（最短 1 週間）

ヒアリングからトライアル開始まで、5ステップで運用開始できます。



→ 既存ベンダーからの移行支援も無料。データ整形からマニュアル作成まで支援します。

よくある質問

Q. 導入までどのくらいの期間がかかりますか？

A. 標準で1~2週間です。ID発行・組織設定・既存研修コンテンツ取り込みを並行で進めれば、最短1週間で運用開始できます。

Q. SCORM の eラーニング教材はそのまま使えますか？

A. SCORM 1.2 / 2004 に対応しているため、既存の eラーニング資産をそのまま取り込み可能です。動画・PDF・URL 配信もシームレスに混在運用できます。

Q. データのセキュリティ・保管場所はどこですか？

A. Supabase 東京リージョンに保管。HTTPS / TLS 暗号化通信、ロールベースのアクセス権限、定期バックアップを標準実装しています。

Q. どの規模の企業に対応していますか？

A. 50名規模の中小企業から、数千名規模の大企業まで対応。組織ツリーの階層数や受講者数に技術的な上限はありません。

Q. サポート体制はどうなっていますか？

A. メールサポート (contact@karteur.jp) を標準提供。導入時の初期セットアップ、運用マニュアル整備、研修体系設計のコンサルティングも、必要に応じて対応します。

karteur

まずは、お気軽に試してみてください。

14日間の無料トライアルで、運用感をお確かめください。

資料請求・個別相談は、お問い合わせフォームからお気軽にどうぞ。



無料トライアル

<https://app.karteur.jp>



資料ダウンロード

<https://karteur.jp/#contact>



個別相談（オンライン）

<https://karteur.jp/#contact>

 contact@karteur.jp  <https://karteur.jp>

karteur

学んで終わり、を終わらせる。

<https://karteur.jp>

contact@karteur.jp